

全学同窓会の活動理念に沿った名古屋大学の活動（学生活動、就職支援事業、本部・部局による行事・寄付講義等）を支援するため、公募型の大学支援事業を実施しています。

NUAL has an open invitation type support project for Nagoya University's activities (including student activities, employment support service, events and lectures) in harmony with the activity principle of the association.

国立七大学柔道部合同フランス遠征

申請代表者：瓜谷 章
(工学研究科・教授 (柔道部部长))

国立七大学（東北大、東大、名大、京大、阪大、九大、北大は都合により不参加）の柔道部部員17名が、平成26年9月4日より9月15日までの日程で、フランス柔道連盟の全面的な協力のもと、フランス遠征を行いました。引率責任者は、二村雄次（本学柔道部師範、本学経営協議会学外委員）が務めました。

国立七大学では戦前に盛んであった、いわゆる高専柔道の流れを汲んだ寝技中心の柔道を行っています。今回の遠

征においても各地で国際ルールとは異なる寝技主体のルール、いわゆる高専柔道ルールのもとで試合を行ったことに大きな特徴があります。迎えるフランス柔道連盟も、以前より寝技中心の高専柔道に深い関心を寄せており、訪問する先々で七大学柔道部員と寝技柔道の手合わせを願う、多くの柔道家たちに出迎られました。

今回の遠征では、クレイユ、アミアン、パリ、ペリゲー、ボルドー、サンテミリオンなどを訪問することができ、各地で試合、合同稽古、寝技の指導などを行い、フランス柔道界との交流を深めることができました。試合は、寝技に慣れ親しんだ七大学側に凱歌が上がるが多かったですが、フランス国内でも上位に入る選手を選抜したジュニアチームには、さすがに苦戦させられました。

遠征を通して、学生たちが柔道だけではなくフランス文化に慣れ親しむことができたことも大きな成果の一つです。訪問する先々でレセプション、昼食会、夕食会と大歓迎を受け、柔道の合間に観光ツアーを企画していただくなど、まさに至れり尽くせりでした。サンテミリオンでは来日経験もある市長に表敬訪問することができたばかりでなく、逆にレセプションを開いていただきました。ほかにも現地の関係者の自宅にお伺いする機会が多々あり、観光旅行では決して味わうことのできない貴重な経験を積むことができました。また、フランスの地に、七大学の良い印象を残してくることができたと考えています。

末筆となりましたが、本事業の実施にあたり名古屋大学全学同窓会より多大なるご支援をいただきましたこと、衷心よりお礼申し上げます。



クレイユ (Creil) の道場にて